

2020 年度版

鳴海製陶株式会社 本社・本社工場

環境活動レポート

はじめに

当社の本社・本社工場は、従来から環境に配慮した活動を心がけており、ISO14001 を取得し、名古屋市の優良エコ事業所認定を受けております。その取り組みを示すべく環境活動レポートを作成致しました。

環境に関する経営理念・方針

環境理念

地球環境の保全は、人類社会共通の最重要課題です。鳴海製陶株式会社 本社・本社工場は、環境保全など地球環境を総合的に考慮し、循環型社会へ対応できる企業活動を行います。

行動指針

1. 鳴海製陶株式会社 本社・本社工場の活動、製品およびサービスが環境に与える影響を把握し、ISO14001 に準拠した適切な環境マネジメントシステムを構築し、環境目標を設定し、これを定期的に見直して継続的な改善を図り、環境保全に取り組みます。
2. 環境保全に関連する法律・条例および同意したその他の要求事項を順守します。
3. 大気・土壌・水質の汚染予防に努め、地域社会との共生をめざします。
4. 省エネ、省資源、リサイクルを推進し、産業廃棄物の削減と、環境負荷低減のための技術の導入に努めます。
5. 製品および材料の有害化学物質の管理は、法規制およびユーザーの要求事項を順守します。
6. この環境方針を文書化して鳴海製陶株式会社 本社・本社工場で働く、または鳴海製陶株式会社 本社・本社工場のために働くすべての人に周知し、環境保全に関する意識向上を図ります。

事業所の概要

事業所名： 鳴海製陶株式会社 本社・本社工場

所在地： 愛知県名古屋市緑区鳴海町字伝治山 3 番地

事業内容： 家庭用食器・業務用食器・耐熱ガラス・ガラス製品・トッププレート用ガラス
クリーンヒーター関連品・インテリア関連品の開発・製造・販売

従業員数： 260 名

担当者： 業務部 業務課 小川 啓代

環境管理責任者： 取締役 管理部門長 新野 裕史

資本金： 5 億 4 千万円

敷地面積： 32,784.16 m²

事業所の沿革：

1938 年	名古屋製陶株式会社が現在の名古屋市緑区伝治山にドイツ式陶磁器新工場を建設
1943 年	住友金属工業株式会社（現 新日鐵住金株式会社）が名古屋製陶株式会社より鳴海工場を買収
1946 年	扶桑金属工業株式会社鳴海製陶所として創業 高級洋食器の製造を開始
1950 年	鳴海製陶株式会社設立
1982 年	三重ナルミ株式会社を設立（国内生産第二拠点）
1991 年	NARUMI SINGAPORE PTE LTD を設立（東南アジア販売拠点）
1995 年	PT NARUMI INDONESIA を設立（海外生産拠点）
2000 年	国内生産拠点を三重ナルミ株式会社に集約
2003 年	ISO9001 認証取得（産業器材事業部門のみ）
2004 年	ISO14001 認証取得
2005 年	鳴海（上海）商貿有限公司を設立（中国販売拠点）
2006 年	MBO により住友金属工業株式会社（現 新日鐵住金株式会社）より独立
2010 年	PT NARUMI INDONESIA 第二工場を取得
2015 年	石塚硝子株式会社の子会社となる
2016 年	NARUMI TABLEWARE USA INC を設立（北米販売拠点）
2017 年	PT NARUMI GLOBAL SUPPLY INDONESIA を設立

環境に配慮した取り組みの状況

1 目標と実績

- (1) 温室効果ガス排出量：前年度比 3%削減
 (2) 実績：

	基準年度の実績		計画期間の実績			
	2018	年度	2019	年度	2020	年度
原単位あたりの排出量	424.2	kg-CO2 / 百万円	351.1	kg-CO2 / 百万円	440.1	kg-CO2 / 百万円
削減率（対 基準年度）			▲17.2	%	3.7	%

	基準年度	2019年度	2020年度
	2018年度		
原油換算エネルギー使用量（kL）	1,470	1,402	1,298
エネルギー起源二酸化炭素排出量（t-CO2）	2,797	2,672	2,467
削減率（%）		▲4%	▲8%

2 具体的な取組内容

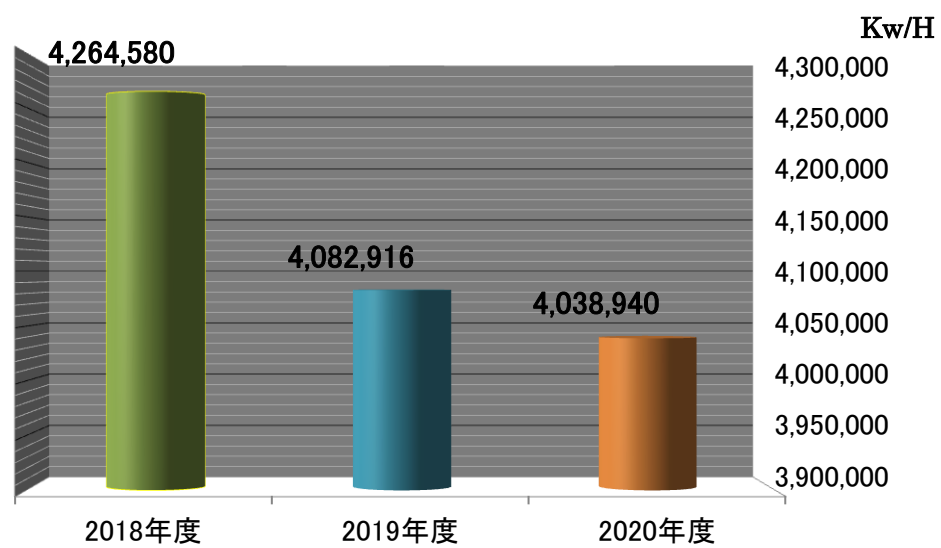
- (1) 電力使用量の削減
- 電気式迅速焼成炉の稼働一本化
 - 工場非稼働日に定期点検を行い、修繕や見直しをし、無駄を削減
 - 不要照明の消灯の徹底
 - 事務所蛍光灯を LED に更新
- (2) ガス使用量の削減
- ガス式焼成炉の稼働計画見直し
- (3) ガソリン使用量の削減
- 社用車の台数減と低燃費車へのシフト

3 目標の達成状況

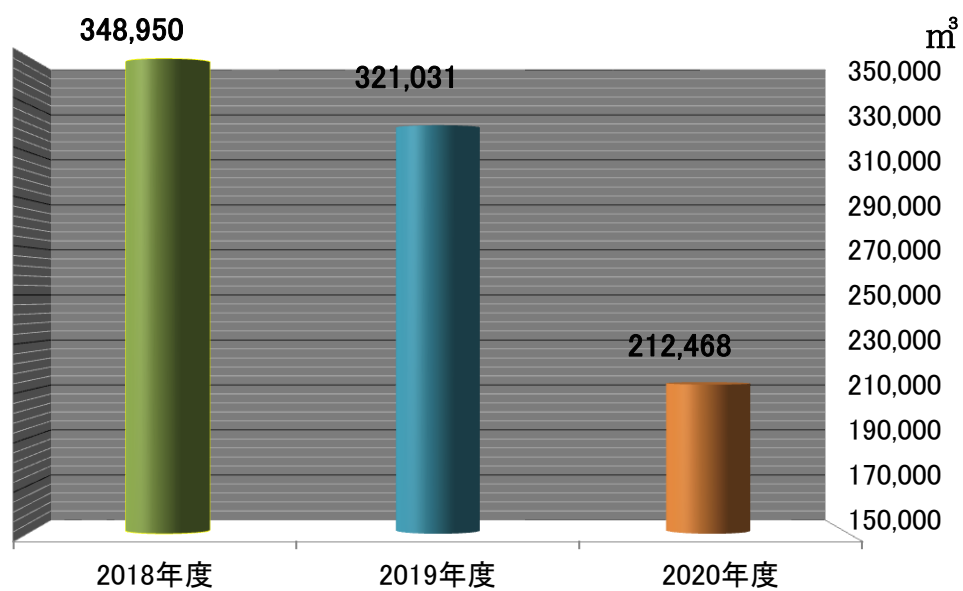
2020 年度に関して

- 原単位あたりの排出量としては未達成
 コロナ過における ①売り上げの減少 ②生産調整により稼働計画の大幅なズレ によるものと推測
- 原油換算におけるエネルギー使用量、二酸化炭素排出量としては削減達成

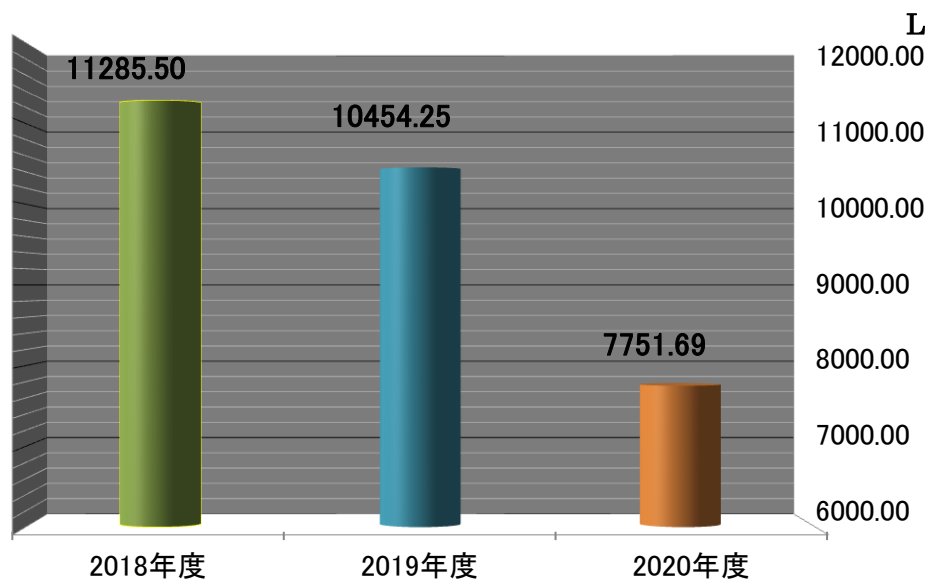
年度別電気使用量グラフ



年度別ガス使用量グラフ



年度別ガソリン使用量グラフ



4 取組の改善策

具体的な取組内容	取組の改善策
電気使用量の削減	・デマンドコントロールによるピークシフトの取組 ・長期離席時のPC電源OFF ・湯沸かしポットの夏季使用中止 ・昼休憩時の事務所照明OFF
ガス使用量の削減	・ガス式焼成炉の継続的な稼働計画見直し
ガソリン使用量の削減	・本社と他拠点間の配送便を集約し、段階的に便数削減（毎日→週3日→週2回） ・社用車のガソリン車を低燃費車（ハイブリッド）に変更 ・社用車台数、2020年度は1台削減

5 新たな目標の設定

目 的	目 標
廃棄物の排出量削減	・廃棄物のリサイクル・有価物化 ・複合機の削減とパスワード設定における2段階認証による無駄な印刷の排除 ・ごみの分別の徹底
環境啓蒙活動	・全従業員向けの環境研修実施 ・環境に関する会議内容の伝達・共有
環境ボランティア	・地域での清掃活動 ・名古屋市などの環境イベントへの協賛・参加 ・毎週木曜日に本社・本社工場周辺清掃の実施
社会貢献活動	・地域に向けてアウトレットセールの実施 ・カーボンオフセット商品の販売 ・販売金額の一部寄付付き商品の販売
環境負荷低減	・在宅勤務による通勤者の削減への推進 ・フレックス勤務による渋滞緩和

お問い合わせ先

鳴海製陶株式会社 本社・本社工場

住所：名古屋市緑区鳴海町字伝治山 3 番地

担当：業務部 業務課 小川啓代

電話：052-896-2213

FAX：052-896-2293

問合せ先：info@narumi.co.jp

※ 当社の取組を詳しくお知りになりたい方は、当社 HP をご覧ください。

<https://narumi.co.jp>